

国文学会ニュース

雑誌名	日本文学誌要
巻	24
ページ	139-139
発行年	1981-02-04
URL	http://hdl.handle.net/10114/00019314

国文学会ニュース

※現在の日文科専任教員を紹介します。

小田切秀雄（近代）、益田勝実（古代）、外間守善（言語学）、杉本圭三郎（中世）、西田勝（近代）、表章（中世）、西野春雄（中世）、佐川誠義（言語学）、堀江拓充（近代）、安藤信広（中国文学）です。八一年四月から松田修教授（近世）が新任、広末保教授は八〇年三月で退職されました。

※一九六八年度総会で会則の改正が行われています。第四章第六条の「会長は日本文学科主任教授がこれにあたる」が「会長は日本文学専任教授が互選する」と改められております。今号掲載の「会則」と右の改正について今年度総会で説明致します。

※国文学会再建にともない、会則、誌要の体裁、名称等を検討したいという意見が出ておりますので、皆様の意見をお寄せ下さい。

※卒業論文発表会を次の要領で開催しました。十月十八日（土）午後三時より八三三番

教室。発表者と論題は次の通りです。

透谷における恋愛

永松 知雄

蕉風連句の読み方について

岡崎 敦彦

文体について

吉井 守和

『白描』について

堀江 拓充

※八〇年度国文学会委員（〇印常任委員）

会長 西田 勝

〇東喜望

天野紀代子

〇大越嘉七

太田正夫

岡崎敦彦

〇小田切秀雄

〇小野田伊市

柏原俊治

片桐登

川村幸次郎

菊田均

島本昌一

〇鈴木 斌

〇鈴木和男

〇高崎隆治

高梨多恵子

武石保志

〇田中優子

滝瀬爵克

〇玉木金男

田村正也

〇千野英秋

出沢映子

〇永松知雄

〇堀江拓充

〇堀切利高

宮地竜雄

〇山崎行雄

吉田栄治

〇渡辺博之

※会員名簿を作成中なので、友人など消息不明者について情報御存知の方は、名簿委員会宛お知らせ下さい。

※会費納入に協力をお願いします。未納者に

は、本誌・名簿その他一切の通知を打ち切りますので、御承知おき下さい。

※原稿募集

論文・四十枚前後、随想・十枚前後（ともに四百字詰）。原稿宛先・国文学会宛。締切・随時。尚、原稿を返送できませんので、必要の場合はコピーを取っておい